

## 工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

### 【工事事故(速報)発生状況】 (H28.3.31現在)

	3月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成27年度(今年度)	4件	80件	5人	26人
平成26年度(昨年度)	4件	75件	4人	29人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

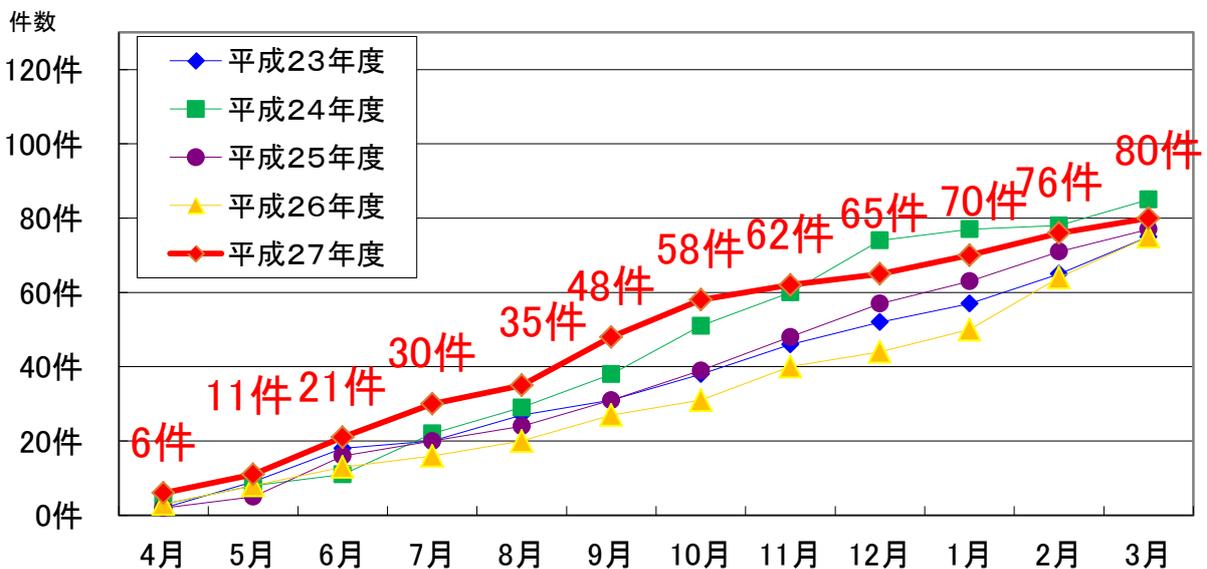
注2) 「3月発生件数」は、3/1～3/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成27年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

#### ●工事事故件数

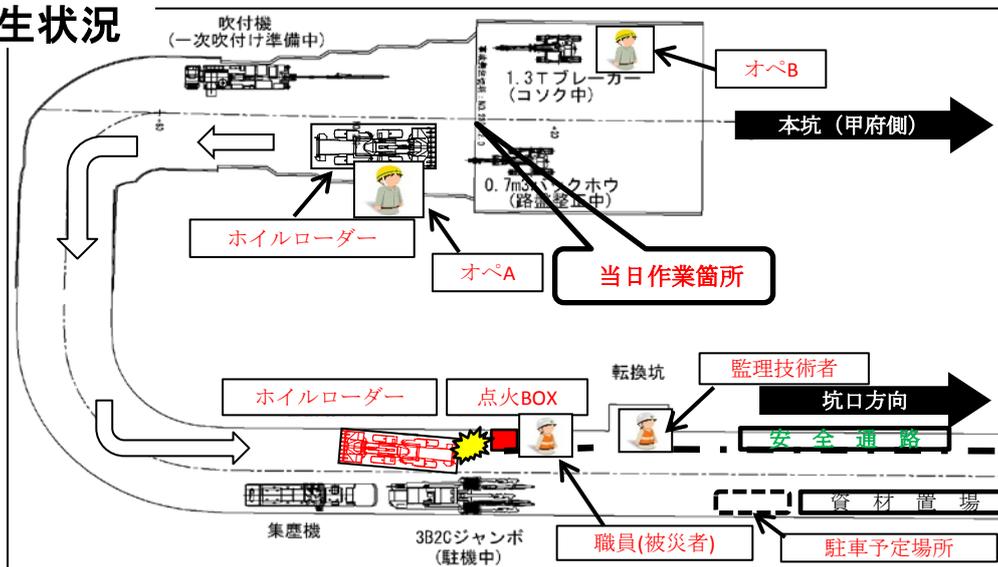


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成23年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	74件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	29件 (7件)	38件 (9件)	51件 (13件)	60件 (9件)	74件 (14件)	77件 (3件)	78件 (1件)	85件 (7件)
平成25年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	5件 (3件)	16件 (11件)	20件 (4件)	24件 (4件)	31件 (7件)	39件 (8件)	48件 (9件)	57件 (9件)	63件 (6件)	71件 (8件)	77件 (6件)
平成26年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	13件 (5件)	16件 (3件)	20件 (4件)	27件 (7件)	31件 (4件)	40件 (9件)	44件 (4件)	50件 (6件)	64件 (14件)	75件 (11件)
平成27年度 累計 (月毎)	6件 (6件)	11件 (5件)	21件 (10件)	30件 (9件)	35件 (5件)	48件 (13件)	58件 (10件)	62件 (4件)	65件 (3件)	70件 (5件)	76件 (6件)	80件 (4件)



発生日時	平成 28 年 3 月 7 日 (月) 8 時 45 分			
工事情報	道路系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	男	33	元請職員	手指多発解放骨折
事故概要	坑内でホイールローダーがバックしていたところ、点火小屋に接触し、転倒、近くにいた元請職員が負傷			
	労働災害-建設機械の稼働に関連した人身事故			

### 事故発生状況



・ズリ出し作業が終了しホイールローダーが定められた駐機場所にバックで移動した際に、被災者(当社職員)がパイロットトンネルの安全通路先端にある点火BOXで掲示物を整理しようとしていたところ、ホイールローダーが点火BOXに接触し点火BOXが傾き、被災者の指が点火BOXとトンネル側壁との間に挟まれた。

#### 【事故発生原因】

・狭隘な箇所における資機材の配置及び安全対策の検討不足など

#### 【事故防止のポイント】

・現場条件に合わせた、資機材の配置・安全対策を適切に検討するなど

発生日時	平成 28 年 3 月 10 日 ( 木 ) 14 時 50 分			
工事情報	道路系事務所 As舗装工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	男	68	普通作業員	右手薬指第一関節先切断
事故概要	作業員がモルタルミキサー清掃中に手を挟み、指を負傷			
	労働災害一部材の加工作業等により自ら負傷			

## 事故発生状況



事故再現(保護具の挟まれ：全景)



事故再現(右第4指切断：近景)

羽が回転している状態で、清掃していた

- ・被災者は、現場打ちエプロン打設に先んじて、歩車道ブロック布設用基礎石を固定するためのモルタルをモルタルミキサーで練っていた。
- ・モルタルを練り落とした後、ミキサー端にこびりついたモルタルを少量発見したため、通常は電源を落としてから皮鋤(かわすき)で清掃していたが、今回に限り電源を落とさずに清掃しようと手を伸ばしてしまい、回転中の羽と本体の間に手袋が挟まれ引きずられたのち、練り落とし口と羽に指が挟まれ切断した。

### 【事故発生原因】

- ・機械の稼働中に停止せずに作業した など

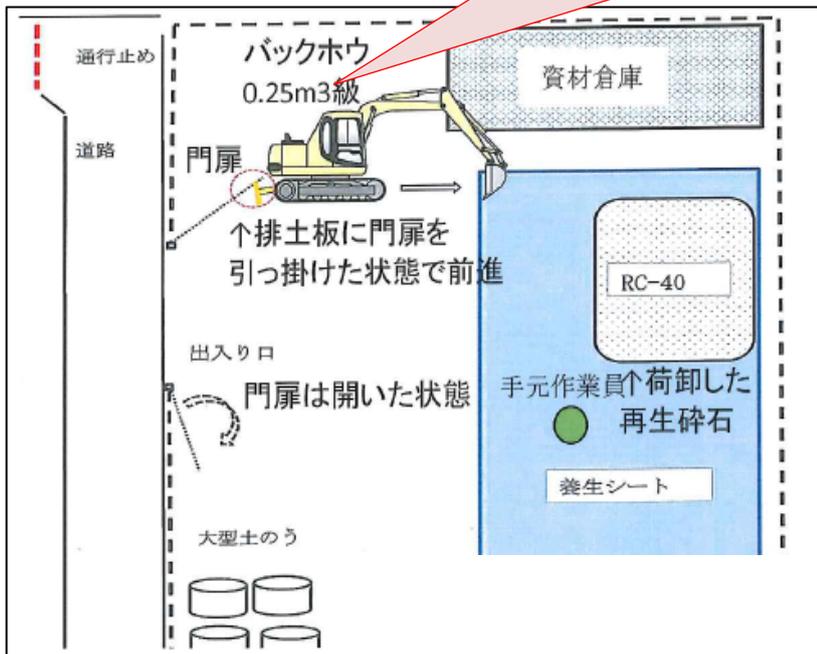
### 【事故防止のポイント】

- ・稼働中に危険な方法で清掃をさせない等を徹底させる など

発生日時	平成 28 年 3 月 4 日 (水) 13 時 25 分			
工事情報	河川系事務所 河川しゅんせつ工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	資材置き場フェンス損傷
事故概要	バックホウの排土板が資材置き場フェンスに接触、損傷させたもの			
	公衆損害—その他 公衆損害事故			

## 事故発生状況

門扉を引っ掛けた状態で前進



・資材置場にて、碎石の荷卸を行うために重機作業員(1人)が入口の門扉を開け、荷卸の邪魔にならない場所へバックホウ0.25m<sup>3</sup>を移動させ、一旦、資材置場を離れ現場作業へと戻った。

・昼休憩後、荷卸した碎石を集積するために、バックホウ後方の排土板に引っかかっていたフェンス門扉に気づかず、破損させたもの



### 【事故発生原因】

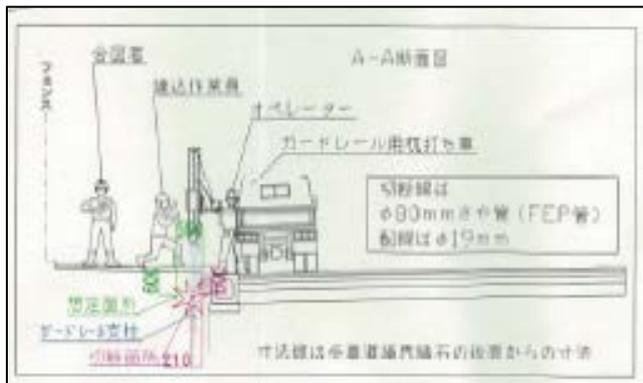
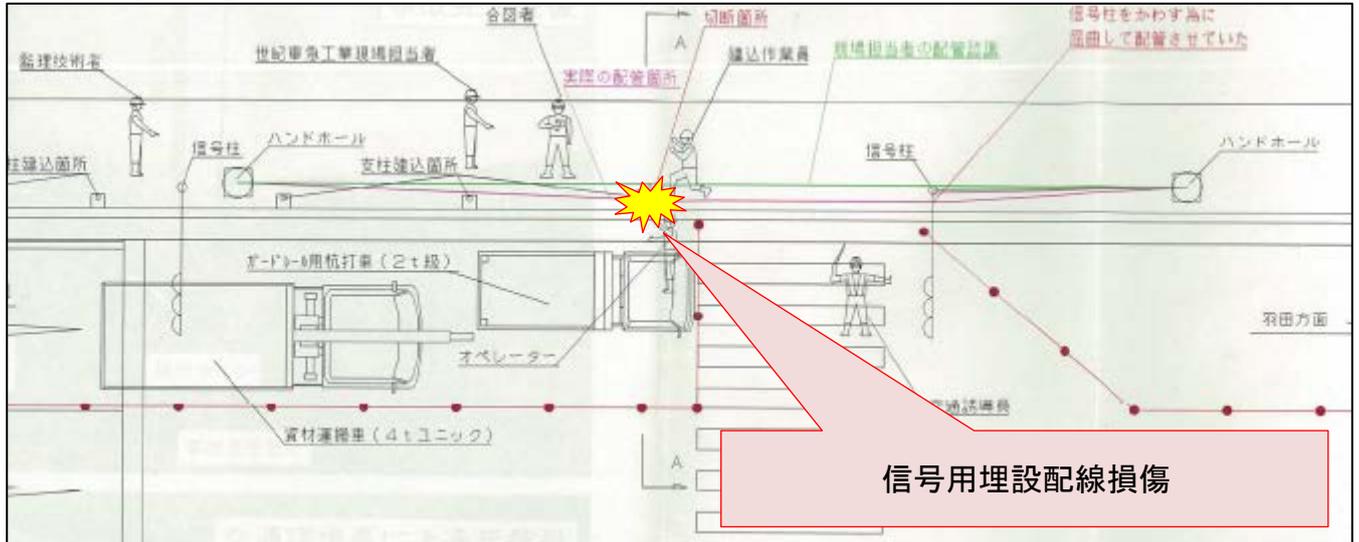
・周辺の安全確認不足  
など

### 【事故防止のポイント】

・機械の稼働前に周辺に人や障害物等がないこと等の確認を徹底させる  
など

発生日時	平成 28 年 3 月 20 日 (日) 11 時 45 分			
工事情報	道路系事務所 As舗装工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	信号ケーブル切断
事故概要	Gr支柱打ち込み時に信号ケーブルを切断し、信号が点滅になったもの			
	公衆損害—架空線・標識等損傷			

### 事故発生状況



- ・土中式ガードレール支柱をくい打機で打ち込んだところ、その支柱直下にあった当該工事にて移設設置した信号用埋設配線を損傷した。
- ・埋設配線設置時に配線経路上に支障物があった為、経路の一部を変更した。その変更事項を元請け職員間で共有していなかった為、当該作業(くい打ち)で経路の変更となった配線の上に打ち込んでしまった。

**【事故発生原因】**

- ・事前の図面確認や試掘などの地下埋設物に対する安全管理が十分に実施されていないなど

**【事故防止のポイント】**

- ・作業前に図面の確認や試掘、管理者の立会などの地下埋設物に対する安全管理を徹底するなど